

## 第1学年 組 学級活動（2）指導案

日 時：令和2年6月〇日第〇校時

場 所：1年〇組教室

指導者：担任・歯科衛生士

### 1. 題材

「親子で、仕上げみがきを覚えよう。」（親子活動）  
学級活動（2）ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

### 2. 題材について

#### （1）児童の実態

家庭でのしつけや幼稚園・保育園での指導により、全員が一人で歯をみがくことができる。また、1日（平日）の歯みがきの回数は、3回みがく児童90% 2回みがく児童10%で、どの児童も2回以上はみがいている。しかし、学校での給食後の歯みがきの様子を見てみると、同じところばかりみがいていたり、汚れを落とすことを意識していないみがき方をしていたりする様子が見受けられる。

#### （2）題材設定の理由

歯みがきの大切さは理解している児童が多いが、みがき方が未熟でしっかり汚れを落として虫歯を予防するみがき方になっていないため、大人の「仕上げみがき」が必要である。カラーテストで、歯みがきをしても汚れがついている部分があることに気付かせ、親子で虫歯などを予防する歯のみがき方を身に着ける必要がある。また親子で、むし歯になりやすいおやつについて理解し、おやつの選び方を知ることも大切である。

### 3. 第1学年及び第2学年の評価規準

観 点	よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能	集団の一員としての話し合い活動や実践活動を通じた思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
評 価 規 準	自分の歯を大切にし、虫歯から守るために、歯の正しいみがき方や歯に良いおやつを知るとともに、歯のみがき方、仕上げみがきについて、正しく身に付けることができる。	自己の管理の仕方を振り返り、それについて考察するとともに、自分に合ったよりよいみがき方、おやつの取り方を考え、判断し、実践している。	自己の生活上の問題に関心をもち、意欲的に日常の生活やそれに関連した学習に取り組み、自己の生活に取り入れようとする。

### 4. 事前の指導

児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
-------	---------	--------------

・アンケートに答える。	・歯みがきをどのような意識で行っているかを認識させる。	・アンケートを記入し、自分の歯みがきが、歯をきれいにすることとつながっているか考えることができている。 (思考・判断・表現)
-------------	-----------------------------	-------------------------------------------------------------------

## 5. 本時のねらい

カラーテストで自分の歯の汚れ染めだすことを通して、歯みがき後でも汚れが残っている部分があることに気づき、特に気を付けてみがかなければならない部分を意識して自分でみがいたり、仕上げみがきをしてもらったり、おやつを選んで食べたりして、歯の健康に気を付けていくことができる。

## 6. 本時の展開

	児童の活動	指導上の留意点		資料	目指す児童の姿と評価方法
		T1 (学級担任)	T2 (歯科衛生士)		
導入 つかむ	1 児童の今の歯の状態を知る。 2 汚れの残らないみがき方の大切さを知る。	・歯科衛生士の紹介  ・アンケートの結果を伝え、歯みがきしていてもみがき残しがあると、虫歯になることを押さえる。	・永久歯と乳歯の違い、特徴について説明する。  ・良い歯ブラシについて説明する。	永久歯の写真 乳歯の写真  良い歯ブラシ 毛先が開いた歯ブラシ	
課題：おやこで、しあげみがきを おぼえよう。					
展開 さぐる 見つける	3 カラーテストで染め出しを行う。 ・歯に残っている汚れに気付く。 ・歯を観察しながら赤鉛筆で「はみがきしらべ」カードに記入する。 4 仕上げみがきの仕方が分かる。(親) ・歯ブラシの状態を知る。(児童) 5 親子で仕上げみがきをする。 ・口の中がきれい	・染め出しの方法を説明する。また、汚れ(虫歯の菌含む)が赤く染まることを話す。 ・用紙の記入方法を説明する。 ・染め出しの補助をする。  ・歯ブラシの状態チェックをする。 自分の口にあった歯ブラシ…大きさ・形・硬さ(児童へ)	・口の中を観察させ、むし歯になりやすい部分を指摘する。 ・汚れの状態を、4段階(A～D)で、一人一人 評価していく。  ・仕上げみがきの大切さを説明する。 ・仕上げみがきの仕方を、デモンストレーションする。(親へ)  ・仕上げみがきの個別指導をする。	汚れの状態による、A～Dの4段階の写真  歯の模型(大) 歯ブラシの模型(大)	・自分の歯を大切に、虫歯から守るために、歯の正しいみがき方や歯に良いおやつについて知るとともに、仕上げみがきについて、正しく理解することがで

	いになったことに気付く。 6 むし歯になりやすいおやつについて理解する。	・回数，糖分の制限について補足する。	・虫歯になりやすいおやつについて説明する。	おやつの絵の資料	きる。(知識・技能) 【「はみがきしらべ」カード・発言】
週末決める	7 今日の勉強で分かったこと，気付いたことを発表する。 ・歯のみがき方について，おやつの選び方について，これから気をつけることを決め，カードに書く。	じぶんのはで，よごれがのこりやすいところを，とくにしっかりみがく。			・自分に合った実践可能な方途を考えることができる。(思考・判断・表現) 【「はみがきしらべ」カード・発言】

## 7. 事後の指導

教科との関連・・・道徳 節度・節制 「あとかたづけ」

児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の決めたためあてを振り返る。</li> <li>仲間と取組の様子を交流する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チェックカードを使って自分の取組状況を把握させる。</li> <li>めあてに対するがんばりを仲間と交流し合い，実践が継続できるようにする。</li> <li>通信を通して，学習内容や取り組みの様子を知らせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日の歯みがきを行うとともに，保護者に仕上げみがきをしてもらう習慣を身に付けるために，自分の決めたためあてで継続的に取り組む。(主体的に学習する態度)</li> </ul> <p>【チェックカード】</p>